

宗像市民図書館だより

No.120
令和3年1月発行URL: <https://munakata.milib.jp/>

あけましておめでとうございます

今年^{とし}は^{かのとし}丑年（辛丑）です。みなさまもご存じの干支は、^{えと}十干と^{じゅうにし}十二支を合わせたもので、暦だけでなく時刻や方位にも用いられています。

参考文献『十二支読本～暦と運勢のしくみを読み解く』稲田義行／著 創元社

MUNAKATA ビブリオラリー2020 結果発表

11月の読書月間に開催されたビブリオラリー（宗像ビブリオバトル倶楽部主催）では、のべ328人の投票をいただきました。

20冊の中でもっとも読みたい本となった**チャンプ本**はエッセイ部門の『**思わず考えちゃう**』です。ヨシタケシンスケ／著
新潮社

推薦者による紹介文

どうでもいいことが気になって考えてしまうことやこんなものがあつたらいいなと思うもの、子どもが何気なく言った言葉などが書かれている本。

また、幸せや生き方等のヨシタケさんの考え方が書いてある。挿絵があるので、言いたいことがよくわかる。私の好きな話は、「船に乗った時、『お父さんはゆれがり?』と聞かれた」という話と「7時ってくつしたみたい」と思った話。

そして、私も「謙虚さを保つクリーム」が欲しい！

絵本・児童書部門

『クラバート』
オトフリート＝
プロイスラー／作
偕成社

ミステリー部門

『レベル7』
宮部みゆき／著
新潮社

感動する本・泣ける本部門

『二百十番館に
ようこそ』
加納朋子／著
文藝春秋

世界61カ国の児童書が楽しめる「世界の子ども本」展

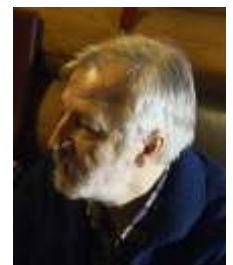
2018年IBBY（国際児童図書評議会）オナーリストに選ばれた世界61カ国の優れた児童書と、国際アンデルセン賞・作家賞の角野栄子さん、画家賞のイーゴリ・オレイニコフさん（ロシア）の作品で構成された200冊を展示します。

日時：2月4日（木）～2月14日（日）

10:00～17:00 最終日は15:00まで

会場：宗像ユリックス2階 市民ギャラリー

入場料：無料



写真提供/JBBY